

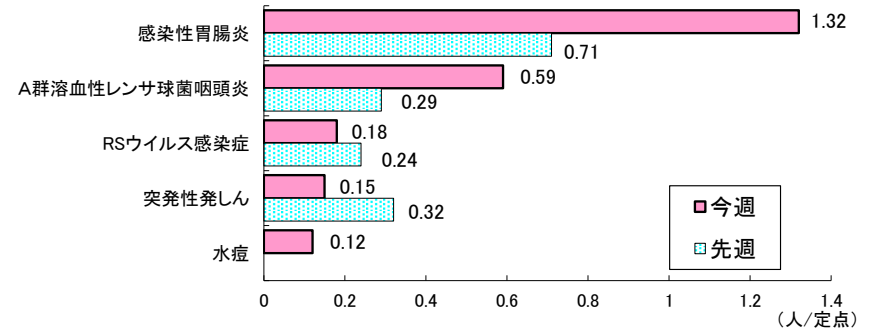


【第34週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で1.9倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、能代、秋田中央、大仙、湯沢で増加、横手で同規模となっています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で2.0倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、大仙、横手、湯沢で増加、能代、秋田中央で減少しています。
3. RSウイルス感染症は、県全体で25%減少しています。保健所別では、大館、湯沢で増加、秋田市で同規模、由利本荘、横手で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減			
RSウイルス感染症	0.24	0.18	↘	0.14	0.14					0.25	↗							0.75	↘				1.00	0.67	↘	0.33	0.67	↗		
インフルエンザ																														
咽頭結膜熱	0.21	0.06	↘	0.29		↘			0.25	↗					0.25	0.25					0.25		↘	1.00		↘				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.29	0.59	↗	0.14	0.29	↗	1.25	1.75	↗				0.33		↘	0.25	0.25	↘				0.25	1.50	↗		1.00	↗	0.33	0.67	↗
感染性胃腸炎	0.71	1.32	↗	1.14	1.86	↗	0.25	1.25	↗		0.50	↗	1.67	2.33	↗	1.25	1.50	↗				0.50	0.75	↗	0.67	0.67		0.33	2.67	↗
水痘		0.12	↗													0.50	↗		0.25	↗								0.33	↗	
手足口病		0.06	↗															0.50	↗											
伝染性紅斑	0.03	0.03														0.25	0.25													
突発性発しん	0.32	0.15	↘	0.43	0.29	↘	0.75	0.25	↘	0.50		↘	0.33		↘			0.25	↗			0.25	↗	0.67		↘	0.33		↘	
ヘルパンギーナ	0.09	0.06	↘	0.29		↘															0.25	0.50	↗							
流行性耳下腺炎	0.03		↘				0.25		↘																					
川崎病	0.03		↘																					0.33		↘				
急性出血性結膜炎	0.14		↘							*	*		*	*		*	*							1.00		↘	*	*		
流行性角結膜炎	0.29		↘	0.67		↘				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類の結核が秋田市保健所管内から1人、能代保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が大館保健所管内から1人、梅毒が横手保健所管内から1人、百日咳が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所から79人、大館保健所から3人、能代保健所から15人、秋田中央保健所から4人、由利本荘保健所から42人、大仙保健所から28人、横手保健所から2人、湯沢保健所から17人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-33週	34週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	9810	51	2
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
鳥インフルエンザ(H7N9)				
三類	コレラ			
	細菌性赤痢	7		
	腸管出血性大腸菌感染症	1769	14	
	腸チフス			
四類	バラチフス			
	E型肝炎	302		
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	46		
	エキノкокクス症	17		
	黄熱			
	オウム病	7		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	5		
	キャサヌル森林病			
	Q熱	1		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	80		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			

類型	疾患名	(人)		
		1週-33週	34週	
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱			
	つつが虫病	134	1	
	デング熱	3		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	238		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症	5		
	マラリア	13		
	野兔病			
	ライム病	15		
	五類	リッサウイルス感染症		
リフトバレー熱				
類鼻疽				
レジオネラ症		1157	11	
レプトスピラ症		8		
ロッキー山紅斑熱				
アメーバ赤痢		342	2	
ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)		117	1	
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1154	21	1
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		13		
急性脳炎		218		
クリプトスポリジウム症		3		
クロイツフェルト・ヤコブ病		111		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		383	3	
後天性免疫不全症候群		650	1	
ジアルジア症		23		
侵襲性インフルエンザ菌感染症		130	1	
侵襲性髄膜炎菌感染症		2		
侵襲性肺炎球菌感染症		876	7	
水痘(入院例に限る)		170	3	
先天性風しん症候群	1			
梅毒	4349	28	1	
播種性クリプトコックス症	86			
破傷風	58			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	81			
百日咳	394	3	1	
風しん	7			
麻しん	3			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	2			
* 新型コロナウイルス感染症		1238	190	

\* 新型コロナウイルス感染症  
\* 新型コロナウイルス等感染症

トピック

かぜ様症状の集団発生の報告が多くなっています

朝晩は少し肌寒く感じられるようになり、少しずつ秋の近づきを感じるようになってきました。こうした季節の変わり目は、気付かない内に体力を消耗し、感染症に対する抵抗力が落ちてかぜ等をひきやすくなると言われています。感染症の集団発生報告にあるように、今週は施設等からのかぜ様症状の集団発生の報告が9件ありました。バランスよく栄養を取ること、十分な睡眠を取ることなど、日常生活における体調管理をしっかりと行いましょう。

■ 予防対策

マスクの着用、手洗いの励行といった基本的な感染対策を徹底しましょう。

感染症の集団発生報告

かぜ様症状の集団発生報告が9件ありました。

所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
			園児等	職員	計		
大館市	大館ホテヤ こども園	8/23	175名のうち 34名	28名のうち 0名	34名	8/18～8/23	発熱、咳、鼻汁
大館市	宮の杜神明 こども園	8/24	110名のうち 33名	35名のうち 0名	33名	8/17～8/24	発熱、咳、鼻汁
大館市	大館乳児保育園	8/25	62名のうち 46名	32名のうち 0名	46名	8/14～8/25	発熱、咳、鼻汁、くしゃみ
大館市	ニプロ元気ひろば 保育園	8/25	46名のうち 21名	19名のうち 0名	21名	8/17～8/25	発熱、咳、鼻汁、くしゃみ
大館市	長木保育所	8/25	44名のうち 12名	14名のうち 0名	12名	8/18～8/25	発熱、咳
大仙市	すくすくだけっこ園	8/25	139名のうち 23名	37名のうち 0名	23名	8/23～8/25	発熱、咳
大館市	たしろ保育園	8/26	103名のうち 34名	39名のうち 0名	34名	8/13～8/26	発熱、咳、鼻汁
大館市	城南保育園	8/26	102名のうち 27名	39名のうち 0名	27名	8/20～8/26	発熱、咳、鼻汁
大仙市	大川西根保育園	8/27	61名のうち 15名	16名のうち 0名	15名	8/22～8/27	発熱、咳



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報		警報		対象疾患	注意報		警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	対象疾患		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1		
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2		
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1		
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4		
手足口病	-	5	2						

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		